

電動ウインチ 12V/24V 最大牽引能力 4500kg 取扱説明書

【品番】 [4A-DC12V](#)

【品番】 [4A-DC24V](#)

この度は、KIKAIYA「電動ウインチ 12V/24V 最大牽引能力 4500kg」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- * 本書を最後まで必ずお読みいただき、商品を正しく安全にご使用ください。
- * 本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



コバヤシデンソー株式会社

〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂 1415-3

(MAIL) info@kikaiya.com

■調査及び修理をご依頼の前に

* 故障とお考えの前に、弊社までご相談ください。

改造により故障及び損傷した場合は修理対応できませんのでご注意ください。

* 調査を依頼される際の送料は、お客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

(製品改良の為、予告なく仕様変更をおこなう事がございます)

■仕様

商 品 名	電動ウインチ 12V 最大牽引能力 4500kg	電動ウインチ 24V 最大牽引能力 4500kg
品 番	4A-DC12V	4A-DC24V
モーター電流	75~450 A ^①	50~290 A ^①
モーター出力	5.5 h p (正転/逆転可能)	6.44 h p (正転/逆転可能)
減 速 比	148.2 : 1	148.2 : 1
ワイヤー	φ8.3mm×28m	φ8.3mm×28m
ブレーキ	メカニカルブレーキ	メカニカルブレーキ
巻き取りスピード	10.8m/分(無負荷時)~1.6m/分(最大負荷時) ※能力はドラムワイヤー巻数で異なります (最大 4500~2500 kg)	11.9m/分(無負荷時) ~ 1.8m/分(最大負荷時) ※能力はドラムワイヤー巻数で異なります (最大 4500~2500 kg)

●本体取付けボルト (M10×40mm) ×4 本

●フェアリード取付けボルト (M10×30mm) ×2 本

<注意>

※牽引力はドラムに巻いたワイヤーの巻数により大きく変化します。

※最大牽引はドラムにワイヤーが殆ど無い時のみ発揮されます。

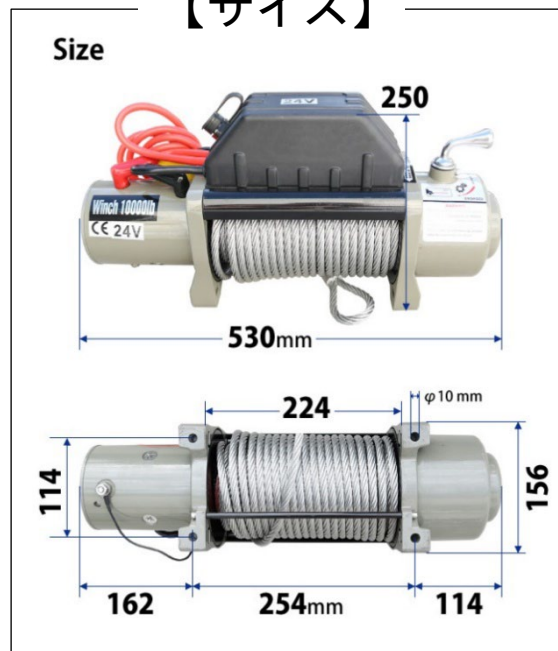
※ワイヤーをドラムに巻き取っていくと牽引能力はダウンします。

※無線リモコンは 30m以内でご使用ください。(無線到達可能距離:約 60~70m)

【付属品】



【サイズ】



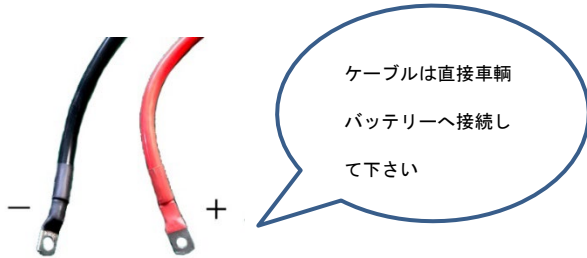
■ 注意事項

- 本機は車輛に取付けて車や物をスライドさせる機器です。車輛以外には取付けないでください。
- 引く作業専用です。物の吊り上げには使用しないでください。
- 人をのせた状態でウインチを操作して吊り上げたり引いたりしないでください。
- このウインチに能力以上の荷重をかけないでください。
- 重い荷重をかけて連続的に長く使用しないでください。
- 本機使用は(通常連続使用:約3分)・(最大負荷使用:約30秒)以内でご使用ください。使用後は自然冷却をしてください。
- 平均的に負荷を加えて急激に負荷が加わる様な使い方はしないでください。使用中モーターを手で触って熱くなっている場合は使用を中止してモーターを冷ましてください。
- ドラムにワイヤーが5巻き(5回転)以上ある状態を確認してから使用してください。ワイヤーがドラムに少ない状態では使用しないでください。
- ワイヤーロープを巻き取る時は直角に巻き取ってください。斜めに巻き取るとワイヤーや本体にダメージを与えます。
- ドラムから引き出したワイヤーケーブルを、無負荷の状態ドラムに巻き付けしないでください。ドラムにワイヤーケーブルがたるんで巻き取られます。若干、荷重をかけて巻き取ってください。
- 巻き取り中に衝撃負荷がワイヤーケーブルに掛かると、ワイヤーケーブルが損傷する可能性があり、重大事故につながる恐れがあります。常に、細心の注意を払い慎重に作業をしてください。
- 必ず指定電圧(DC12V/24V)の電源がある車輛に設置しご使用してください。
- ウインチに負荷をかけて巻いている最中にもしも動きが遅くなった場合、使用を中止してすべての配線やその接続箇所の接触などを点検してください。
- ウインチで作業する時は近寄らないでください。突然フックが外れたりワイヤーが切れたりして思わぬ事故が起こる可能性があります。ウインチで作業中にフックの近くに重い布などをワイヤーに吊り下げると、フックが外れた時など突然フックがはねたり飛んでいくのを防ぎます。
- ウインチを操作する時に車を動かしたりしてウインチの巻き取りを補助しないでください。状況次第ではウインチやワイヤーに負荷がかかりすぎて破損の原因になります。
- 車に取り付けたウインチで物を引く時はギアをニュートラルにしてブレーキをかけ全ての車輪には輪止めをかけます。エンジンは必ずアイドルリングにして操作してください。エンジンがOFFの状態でもウインチを使用するとバッテリーの電圧が低下してエンジンの始動ができない可能性があります。
- ウインチを使用している最中には絶対にウインチのギアを外してドラムをフリーにしないでください。
- ワイヤーロープやフックは常に点検/清掃して異常が無いか確認してください。ワイヤーに錆やほつれ・傷・素線切れなどがある場合は危険ですので使用しないでワイヤーを交換してから使用してください。
- 作業終了後ワイヤーをドラムに巻きつける時はワイヤー又はフックを手で持ちながらワイヤーに若干テンションを与えながらきれいに巻いてください。負荷をかけずにワイヤーをドラムから伸ばす時も手で引っ張りながら伸ばしてください。
- ウインチを操作する時は飲酒・薬物・体調不良の時は作業しないでください。作業する時は木屑やゴミなどが目に入る恐れがありますのでゴーグルなどを着用してください。ワイヤーロープやフックでケガをする可能性がありますので、必ず作業手袋を着用して作業してください。服装も作業に適した衣服を着用してください。
- ウインチを改造したりしないでください。普段からよく点検して異常がないか確認してください。
- リモートスイッチの急な切換え操作はしないでください。IN/OUT の切換えは必ずモーターが止まった事を確認してから操作してください。

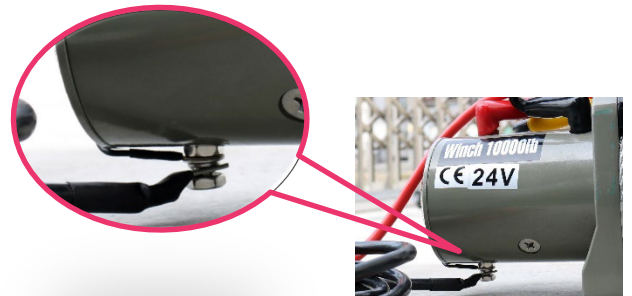
■取り付け方法

1. 自動車やその他の物にウインチを取り付ける時はM12 ボルトナットとワッシャーでしっかりと確実に固定してください。ワイヤー等ではウインチを固定しないでください。
2. ウインチからの電源コード2本をバッテリーの端子に直接接続してください。赤いコード(プラス)黒いコード(マイナス)を確実に接続してコントローラーを本体に接続します。
3. 接続したならば試運転します。コントローラースイッチを操作するとドラムは正転・逆転します。

<バッテリーへの接続>



<ケーブルと本体の接続>



! 重要

- ✓ 電源は車輛バッテリーより、直接 (+) (-) 端子に取付けてください。
- ✓ 端子部はテープやゴムキャップなどで絶縁し、ボデーアースに接触しないようにしてください。
- ✓ ウインチを使わない時はバッテリーから電源コードを外すか、メインスイッチを取り付けて電源を遮断してください。(不意にウインチが動きだす可能性があり危険です)
- ✓ ウインチ作業する時は必ず手袋を着用してください。ワイヤードラムに手が巻き込まれない様に十分注意して作業してください。

<ワイヤレスへの切替え方法>

- ⚠ ワイヤレスリモコンを操作する時はウインチの状況がよく確認できる位置で操作してください。
- ⚠ ワイヤレスは動きにタイムラグが生じますのでご注意ください。



リモコンはプラグを挿し替えることで有線・無線の切り替えが可能です

■使用方法(クラッチ操作)

! ※クラッチ操作はモーターを回しながら行わないでください

【ドラムフリー操作】

このウインチは直流 DC12V/24V 専用のモーターを使用して車輻に取り付けて使います。横のクラッチノブを手で回す(反時計回り)事でドラムがフリーになりモーターを回さなくてもワイヤーを引き伸ばせる構造になっています。

「英語記載:FREE SPOOL」の方向へ回します

【クラッチ ON】

ワイヤーを巻き取りする場合はクラッチを ON にします。時計回りにノブをまわしてノブが止まる所までいっぱいに戻してください。ノブは途中で止めないでください。

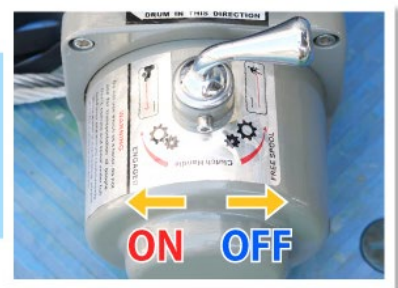
クラッチを ON にしてモーターを回す前にワイヤーを手で引っ張るとギアが噛み合います。確実に噛み合った事を確認してからモーターを動かしてください。

「英語記載:ENGAGED」の方向へ回します

【注意】

クラッチ操作は確実に行ってください。(クラッチが直角になりにくい場合は、少しワイヤーを動かして何度か試してください)
半クラッチ状態で使用すると内部のギアが破損する恐れがあります。

クラッチレバーを OFF 側にするとドラムはフリーになりワイヤーを簡単に引き出すことができます



■使用方法

1. 本体横のクラッチノブを反時計回りに回すとクラッチが OFF になります。するとドラムはフリーになりワイヤーを手で引き出します。
2. ワイヤーを引き出す時はフックのストラップを手で掴んで引っ張ってください。ワイヤーは最大引き出した状態でワイヤーがドラムに5回転以上巻いている事を確認してください。ワイヤーはドラムの端からキレイに巻いてください。
3. クラッチノブはウインチを動かしている時には操作しないでください。
4. 作業が終了したならばワイヤーとコントロールケーブルをキレイに巻き取ってください。

■メンテナンス

- 日常的にウインチに付いた汚れやほこりを取り除いてください。
- 取り付けボルトや配線接続箇所のネジなどに緩みがないか点検してください。
- ウインチのギアボックスは分解しないでください。

■ワイヤーの交換

1. ワイヤーをドラムから全て取り出したならば、クラッチを ON にします。
2. ワイヤーの端をドラムに差込み固定ネジを締め込み、確実にワイヤーを固定してください。
3. コントローラーを操作しながらワイヤーをキレイに巻き取ってください。

■トラブルシューティング

症状	原因	処置
● モーターが動かない 又は一方しか回らない	<ul style="list-style-type: none">➢ スイッチの不良➢ 配線の断線・接触不良➢ モーターの故障➢ ウインチの損傷➢ ブレーカーの損傷	<ul style="list-style-type: none">✓ スイッチを修理する✓ 全ての配線を点検する✓ モーターを修理する✓ ウインチの交換又は修理✓ ブレーカーを交換して下さい
● モーターは回るが ドラムは回転しない	<ul style="list-style-type: none">➢ クラッチが繋がっていない➢ 使用中に損傷した	<ul style="list-style-type: none">✓ クラッチを ON にする✓ ウインチの交換又は修理
● モーターは作動するが パワー/巻取りスピード が不足している	<ul style="list-style-type: none">➢ バッテリーが弱い➢ バッテリーからウインチま での配線が長すぎる➢ バッテリーの接続不良 ➢ モーターの不良	<ul style="list-style-type: none">✓ バッテリーを交換又は充電する✓ 付属のコードが届く範囲内にウインチを 置いてください✓ バッテリーターミナルが腐食していないか 確認し、必要に応じて接続端子の締め付 けや清掃をする✓ モーターを修理する
● モーターが極端に高温 になっている	<ul style="list-style-type: none">➢ 長時間使用した➢ ウインチの可動時間が長 すぎる➢ モーターの不良	<ul style="list-style-type: none">✓ モーターを冷ましてください✓ ウインチの交換又は修理✓ モーターを止めて冷ましてから使う✓ モーターの修理